

# ミニシンポジウム講演プログラム

テーマ：海の資源の利活用、産学連携、そして支える分析化学

主催：日本海水学会 分析科学研究会

日時：平成30年2月19日（月）14：00～17：20

会場：一般財団法人 日本食品検査セミナールーム

（東京都大田区平和島 4-1-23 JS プログレビル3階）

アクセス：京浜急行品川駅から平和島駅で下車、環七通り沿いに徒歩約8分

集合時間：この前に開催される見学会に参加せず、ミニシンポジウムのみの参加者は、JS プログレビル1階ロビーに13：50までに集合して下さい。

14：00～14：10 開会挨拶 分析科学研究会代表 山根 兵

14：10～14：50 講演（1）「質量分析による食品中未知成分の探索と活用」  
一般財団法人日本食品検査 事業本部技術支援部門 橘田 規

14：50～15：30 講演（2）「イオンクロマトグラフィーの最近の進歩と応用：  
海水、食品、その他の分析例」  
サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社イオンクロ  
マトグラフィー事業部 アプリケーションマネジャー  
鈴木隆弘

15：30～15：40 休憩

15：40～16：20 講演（3）「機能性金属錯体を用いた塩水中微量リチウムイオン  
の高選択的分離と定量」  
千葉大学大学院理学研究院 教授 勝田正一

16：20～17：00 講演（4）「製塩現場における品質管理の実際」  
ナイカイ塩業株式会社 常務取締役 下村富雄

17：00～17：20 総括